

令和六年四月十五日 信者心の道勉強会

神 示

人間は皆 社会を「正道」に導く「運命」を宿され

この世に誕生している

いつの時代に どの場所に 生まれるか

人間に決める力はない

なれど その時代に

その場所の 実体を高めるために 誕生している

人生の真実を知り 社会に奉仕することで

その人間の生命が生かされる

信者に申す

神は 一人一人の生命を生かすために

社会に「真理」を示している

「真理」に 人生のあるべき姿を知る人々は

「実体」を高める心が芽吹く

心は安定し 「運命」に導かれた人生を

神に求める存在と成ってゆく

「教え」を人生の支えに

社会を「正道」に導く運命が引き出される

人生に「夢」を持ち 家庭を守る人間の心が ここにある

なぜ 社会が乱れ 一つにまとまらないのか 分かるかや

「真理」を軸に 人生を歩めぬ人々がよく

自ら「実体」を下げる心に 因がある

「真理」に生きて 「実体」を高める人々が増えることで

世界はまとまり 安定して行く